

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(令和3年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標 (対基準年度比)		特記事項
			分類 番号	業種名		基準 年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
1	株式会社日立金属ネオマテリアル	大阪府吹田市南吹田二丁目19番1号	22	鉄鋼業	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	5,534	R7	5,257	95.0	95.0	・温室効果ガス排出量削減のため、工場長を委員長とする環境委員会にて秋田工場環境マネジメントプログラムについて毎月実施状況を確認する。 ・日立金属グループ企業行動指針に基づき、工場環境方針を掲げるほか、冷暖房機器の設定温度遵守、不在時の照明消灯徹底にて温室効果ガスの削減目標達成を目指す。
2	航空自衛隊	東京都新宿区市谷本村町5-1	97	国家公務	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	4,649	R5	4,510	97.0	96.7	・温室効果ガス排出量削減のため、隊員に省エネ意識を向上させることにより、温室効果ガスの削減目標の達成を目指す。
3	羽後交通株式会社	秋田県横手市前郷二番町4番10号	43	道路旅客運送業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	4,299	R5	5,000	116.3	-	・低燃費車両の導入(中・小型バス)
4	セイコーインスツル株式会社	千葉県千葉市美浜区中瀬1-8	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R1	4,199	R5	4,076	97.1	97.0	・「環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスを継続的に改善しながら、社会の要請に応えた先進的な活動に努め、ステークホルダー価値の向上を図る」などのSIIグループの環境方針を基に活動を行う。
5	由利工業株式会社	秋田県由利本荘市西目町沼田字新道下2-659	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	18,487	R5	23,161	125.3	94.8	・余剰設備の停止および製品取込みによる稼働率向上を継続的に進めていく。 ・顧客要求による増産計画が継続しており、既存設備の充足率を向上させて対応し、温室効果ガス排出量を抑制しながら原単位の低減を図る。
6	石油資源開発株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目7番12号サピアタワー	5	鉱業、採石業、砂利採取業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	11,708	R5	11,357	97.0	-	・HSEマネジメントシステムによる環境保全の取組 ・全社的な環境保全への取組み内容の決定や経営層による環境活動の年間総括を経営トップが参画するHSE委員会で行い、環境保全への取組みを推進する。また、秋田事業所HSE委員会を開催しており、環境計画(目的・目標)に基づく実施状況の点検、評価を行っている。 ・環境にやさしい天然ガスの普及拡大を通じて地域と地球の環境保全に努める。 ・従業員への環境教育を定期的実施することにより、温室効果ガスの削減目標の達成の啓蒙を行う。

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(令和3年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標 (対基準年度比)		特記事項
			分類 番号	業種名		基準 年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
7	大館市教育委員会	秋田県大館市早口字上野43番地1	81	学校教育	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	3,597	R7	3,579	99.5	-	・ISO14001規格の環境マネジメントシステム(平成12年8月認証)を運用することにより、自らの事務・事業に関する環境負荷の低減に努めるとともに、地方公共団体として地域及び地球環境の保全と環境汚染の予防に積極的に取り組んでいる。 ・具体的な取組として、省エネ対応型暖房設備の更新による電気及び灯油の使用量削減効果を見込み、温室効果ガスの削減目標の達成を目指す。
8	株式会社秋田新電元	秋田県由利本荘市大浦字上谷地114-2	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	23,729	R5	23,494	99.0	-	・ISO14001を1997年に認証取得し、社内に社長を委員長とする環境保護委員会を設置し、半期毎にその活動内容の評価を実施している。 ・温室効果ガス排出量削減を図る為、年次目標値を設定し各部門毎にその目標数値達成の為の活動を実施している。
9	昭和化学工業株式会社	東京都港区赤坂2-14-32 赤坂2・14プラザビル	21	窯業・土石製品製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	7,129	R5	7,356	103.2	97.9	・生産効率の改善を目標に設備の更新や省エネ機器の導入を行い、原単位排出量の低減を目指す。
10	秋田中央交通株式会社	秋田県秋田市川元山下町6番12号	43	道路旅客運送業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	4,818	R5	4,600	95.5	-	・エコドライブを推進したグリーン経営を認証・更新している。 ・スピードを抑えた運転、アイドリングストップの確実な実施、急発進・急加速・急停車をやめ、適切な車間距離を保持するなどの8項目を守り、温室効果ガスの削減目標を目指す。
11	株式会社日本ピージーエム	東京都千代田区外神田4丁目14-1 秋葉原UDXビル22階	23	非鉄金属製造業	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	16,033	R7	20,934	130.6	95.1	・増産を目指しているため、排出量そのものの削減は過去実績からも難しいことから、原単位の改善を目標とする。 ・排出量対策としては、カーボンオフセットの検討を視野に入れる。
12	株式会社スズキ部品秋田	秋田県南秋田郡井川町浜井川字家の東192番地の1	31	輸送用機械器具製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	H29~R1平均	20,914	R5	20,286	97.0	97.0	・環境マネジメントシステムを継続的に改善及び運用し、省資源、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物の削減に積極的に取り組み温室効果ガス排出量の削減に努める。 ・省エネ法を順守しエネルギーの効率的利用を行い、新規設備導入時は高効率で省エネタイプの設備の導入を検討する。

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(令和3年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標 (対基準年度比)		特記事項
			分類 番号	業種名		基準 年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
13	秋田指月株式会社	秋田県雄勝郡羽後町足田字南田35-2	28	電子部品・デバイス・電子回路 製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	6,832	R5	7,249	106.1	97.0	<ul style="list-style-type: none"> ・電力量と売上高の比率で、前年度比 1%減の目標を立て省エネする。 ・省エネ機器の選定、導入による削減を行う。 ・省エネ改善提案制度を活用し削減を図る。 ・空圧機器の老朽化、エア漏れ箇所の復元によりコンプレッサの負荷を軽減し削減を行う。
14	日本郵便株式会社	東京都千代田区霞が関1-3-2	86	郵便局	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	5,883	R5	5,707	97.0	-	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷削減のため、省資源や省エネルギー、資源のリサイクル、環境に配慮した物品の使用など循環型社会の実現に取り組む。 ・自社独自基準や手法を設定した環境取組により、一層の環境負荷軽減を図っている。 ・環境担当者等研修を開催し、地球温暖化も含めた環境に関する理解浸透を図っている。また、各郵便局においては全社員を対象に環境に関する基本的な知識の浸透を目的とした研修を実施する。 ・地域社会における環境保護への取組へ参加・支援していく。
15	仙北市	秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30	98	地方公務	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	5,622	R7	5,300	94.3	-	<ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス排出量削減のため、温暖化対策実行計画を策定し、削減に努める。 ・省エネルギーに対する意識向上のため、共通節電行為・個別節電行為を示している。 ・節電行動計画期間を設定し、重点的に取り組んでいる。 ・OA機器やその他備品購入時には、省エネ機器等を選択し、発生する廃棄物の削減に努める等、温室効果ガスの削減目標の達成について努力する。
16	日本製紙株式会社	東京都千代田区駿河台4-6	14	パルプ・紙・紙加工品製造業	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	483,479	R7	375,550	77.7	-	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの2030年に達成すべき経営課題である「2030ビジョン」および「中期経営計画2025(2021~2025年度)」に則り、以下の環境計画に取り組んでいる。 ・2030年までに温室効果ガス排出量45%減(2013年度比) ※2030ビジョン ・2025年までに温室効果ガス排出量30%減(2013年度比) ※中期経営計画2025
17	株式会社東北フジクラ	秋田県秋田市御所野湯本5丁目1番2号	28	電子部品・デバイス・電子回路 製造業	R3 ~ R6 (4カ年)	R2	11,409	R6	10,959	96.1	96.1	<ul style="list-style-type: none"> ・導入した環境マネジメントシステムにより、全社の環境目的・目標実施計画を年度毎に策定し、各部門毎に計画の実施状況の評価を行い、エネルギー消費効率の向上を目指している。 ・半期に1回、環境管理委員会を開催し、環境目標の達成状況の報告、評価を行っている。

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(令和3年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標 (対基準年度比)		特記事項
			分類 番号	業種名		基準 年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
18	秋田県	秋田県秋田市山王四丁目1番1号	98	地方公務	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	89,648	R7	85,165	95.0	-	<ul style="list-style-type: none"> ・県有施設における最大需要電力の抑制と使用電力量の削減に向けた取組を実施する。 ・県有施設の電力使用状況を確認のうえ、施設管理者へデータ提供を行い「見える化」と運用の助言を行う。 ・エネルギー多消費施設はESCO事業による省エネルギー化を図る。その他の施設は(一財)省エネルギーセンター等で実施する省エネ診断における投資回収年の短い改修を進めるほか、照明の高効率化についてもLEDを基本とすることで使用原単位の低減を図る。
19	TDK秋田株式会社	秋田県由利本荘市万願寺1番地8	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	R3 ~ R3 (1カ年)	R2	140,209	R3	144,497	103.1	-	<ul style="list-style-type: none"> ・親会社が進める「TDK環境活動2025」に基づき、CO2排出量について排出目標を設定の上、それを遵守することを目標に進める。
20	秋田市教育委員会	秋田県秋田市山王一丁目1番1号	98	地方公務	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	9,627	R7	9,146	95.0	95.0	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の大規模改修、小破修繕等でLED照明の普及を図る。 ・校舎の改築等を計画的に実施し、断熱性や省エネルギー効果の高い建築物とする。併せて、高効率な冷暖房設備を導入する。
21	日立Astemo株式会社	東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル	31	輸送用機械器具製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	13,358	R5	12,717	95.2	96.5	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連法令を順守し汚染を予防する。 ・環境管理機能を整備し継続的に改善する。 ・製品のライフサイクルにわたるグローバルなモノづくりを推進する。 ・生態系を保全する。 ・教育訓練を行い、意識の向上を図る。 ・情報の開示に努める。
22	株式会社ローソン	東京都品川区大崎1丁目11番2号	58	飲食料品小売業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	15,693	R5	15,222	97.0	97.0	<ul style="list-style-type: none"> ・原単位あたりの温室効果ガス排出量を3%以上(毎年1%程度)削減する。
23	株式会社マルハン	東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内28階	80	娯楽業	R3 ~ R3 (1カ年)	R2	3,714	R3	3,603	97.0	-	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア別に削減目標を設定する。 ・店舗・グループ会社の意識改革と設備投資を行う。 ・優秀事例の共有を図る。

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(令和3年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標 (対基準年度比)		特記事項
			分類 番号	業種名		基準 年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
24	株式会社タカヤナギ	秋田県大仙市川目字町東33番地	56	各種商品小売業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	11,833	R5	11,478	97.0	97.0	・エネルギーの使用に係る原単位を3年間平均で1%以上改善する。
25	秋田ジंकリサイクリング株式会社	秋田県秋田市飯島字古道下川端217-9	23	非鉄金属製造業	R3 ~ R4 (2カ年)	R2	5,751	R4	6,113	106.3	98.6	・新規導入分の設備について動力最適化を進めると共に、操業条件最適化により現設備での更なる増産を検討することで、省エネ及び原単位改善に努める。
26	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	東京都千代田区二番町8番地8	58	飲食料品小売業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	7,673	R5	7,443	97.0	-	・店舗運営に伴うCO ₂ 排出量について2050年度までに実質ゼロを目標に、省エネ、再生可能エネルギーの利用拡大を進めていく。 ・新店、改装店、既存店への省エネ設備の導入、加盟店における省エネの取組促進により、店舗の電気使用量を削減し、CO ₂ 排出量総量の削減に努めていく。
27	エイブリック株式会社	東京都港区三田3-9-6	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	R3 ~ R5 (3カ年)	R2	5,169	R5	7,507	145.2	97.8	・環境負荷低減を目指した環境目標を設定し、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンス継続的に改善する。 ・製品のライフサイクルを通じて省エネルギー、持続可能な資源の利用、有害物質の不含有と非含有に取り組み、「Small Smart Simple」な革新的製品でお客様の満足と信頼の向上を図る。 ・自然環境破壊、急激な気候変動の緩和、生態系への影響低減のため、汚染の予防に取り組む。 ・法令、規則および、すべてのステークホルダーからの要求を遵守し、公正、誠実な企業活動を行う。 ・これらの方針を全社に周知し、従業員一人一人が当事者意識をもって環境保全活動に取り組む。
28	由利本荘市企業局	秋田県由利本荘市表尾崎町5番地	36	水道業	R3 ~ R7 (5カ年)	R2	5,818	R7	5,563	95.6	95.5	・局員全体で温室効果ガスの排出抑制目標を共有し、省エネ機器の導入や冷暖房の使用抑制による温室効果ガスの排出量抑制を目指す。 ・各事業で使用する施設の整備や統廃合等および機器の更新により、温室効果ガスの排出量抑制とエネルギー使用効率の改善を図る。

※1 基準年度とは、原則として提出年度の前年度(ただし前年度の排出量が著しく変動した場合等の特別な事情がある場合は前年度以外を基準年度することが可能)。

※2 目標年度とは、計画期間(提出年度を初年度に5カ年以内で各事業者が自ら設定)の最終年度。

※3 抑制目標は温室効果ガスの総排出量を基本としているが、温室効果ガス排出量を温室効果ガス排出量の抑制に係る取組が適切に反映される指標で除した「原単位排出量」によることができることとしている。